安全データシート

発行日　2016-08-25　　改訂日　2016-10-07　　版　5

セクション1： 製品および会社情報

製品特定名

製品名　Coupling Solution

その他の識別手段

製品コード　SD0787
登録番号　利用可能な情報はない.

化学薬品の推奨用途および使用制限

特定用途　研究用にのみ使用できます. 診断用には使用できません.
推奨されない使用　利用可能な情報はない.

安全データシートの提供者の詳細

供給者の詳細

日本：
タカラバイオ株式会社
〒525-0058
滋賀県草津市野路東七丁目4番38号
電話： 077-565-6920
Web：www.takara-bio.com

中国：
Takara Biotechnology (Dalian) Co., Ltd.
19-No.2 Dongbei Street
Dalian Economic and Technical Development Zone
Dalian, 116600
電話：+86.411.8761.9944
Web: www.takara.com.cn

韓国：
Takara Korea Biomedical Inc.
601, New T Castle, 429-1, Gasan-dong, Geumcheon-gu
Seoul, 153-803
Korea
電話： +82.(0)2.2081.2525
Web: www.takara.co.kr

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号　In case of emergency, call PERS (Professional Emergency Resource Services) 1-800-633-8253 (US) or 801-629-0667 (international).

セクション2： 危険有害性の要約

化学物質または混合物の分類

皮膚腐食性及び皮膚刺激性	区分 1　下位区分A
眼に対する重篤な損傷/刺激性	区分 1
特定標的臓器/全身毒性(単回ばく露)	区分 1
急性水生毒性	区分 3
慢性水生毒性	区分 3

ラベル要素

注意喚起語
危険

危険有害性情報
H314 - 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷.
H370 - 臓器の障害.
H412 - 長期継続的影響によって水生生物に有害.

注意書き - 予防
· 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと.
· 取扱い後は顔、手、露出した皮膚をよく洗うこと.
· 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を使用すること.
· この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと.
· 環境への放出を避けること.

注意書き - 対応
· 直ちに医師に連絡すること.
· 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと．次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと．その後も洗浄を続けること.
· 直ちに医師に連絡すること.
· 皮膚(又は髪)に付着した場合: 汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと．皮膚を流水／シャワーで洗うこと.
· 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること.
· 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること.
· 直ちに医師に連絡すること.
· 飲み込んだ場合：口をすすぐこと．無理に吐かせないこと.

注意書き - 保管
·施錠して保管すること.

注意書き - 廃棄
·内容物/容器を承認を受けている廃棄物処理施設に廃棄すること.

その他の情報
皮膚に接触すると有害のおそれ.

他に分類できない危険有害性(HNOC) 該当せず.

セクション3： 組成及び成分情報

単一化学物質 / 混合物

化学物質名	重量パーセント	ENCS	ISHL番号	CAS番号
Acetic acid 64-19-7	10 - 30	X	-	64-19-7

セクション4： 応急措置

一般的アドバイス 事故の場合や、気分がすぐれないときは直ちに医者の診察を受ける(可能ならばラベルを見せる).

吸入 新鮮な空気のある場所に移動する.

皮膚に付着した場合 直ちに最低15分間は多量の水で洗い流す.

眼との接触 上瞼と下瞼を押さえて開け、最低15分大量の水で徹底的に洗う．医師の診察を受ける．

経口 意識のない人には、絶対に、口から何も与えてはいけない．症状が持続する場合は、直ちに医師に連絡する．予想された曝露ルートではない．

医師に対する注意事項 症状に応じた治療を行う．

セクション5： 火災時の措置

引火特性 火災発生の可能性．

適切な消火剤 現地の状況と周囲環境に応じて適切な消火手段を使う．

使ってはならない消火剤 利用可能な情報はない．

化学物質による特定の危険有害性 製品や空容器を、熱や発火源から遠ざける．

特殊消火剤 水噴霧でドラムを冷却すること．

消火を行う者の保護 自給式呼吸装置と保護服を着用する．

セクション6： 漏出時の措置

人体に対する予防措置 保護措置については、セクション８を参照．

環境に対する注意事項 蒸気がたまると爆発性濃縮物が生成されるので要注意．蒸気は低いところにたまる可能性あり．

封じ込めの手段 安全を確認してから、もれやこぼれを止める．

浄化方法 不活性吸収剤で吸収すること．

二次危険有害性の予防 環境規則に従って汚染された物体および区域を十分に浄化すること．

セクション7： 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取り扱い注意事項 皮膚、眼、そして衣服との接触を避ける． 正しい産業衛生と安全規定に従って取扱う．

保管

技術対策/保管条件 容器を密閉し、乾燥した換気の良い場所に保管する．

セクション8： ばく露防止及び保護措置

暴露ガイドライン

化学物質名	日本	ISHL作業環境評価基準 - 管理制御レベル	ACGIH TLV
Acetic acid 64-19-7	TWA: 10 ppm TWA: 25 mg/m³	-	STEL 15 ppm TWA: 10 ppm

その他の情報 これらの勧告は供給された状態の製品に適用される．

設備対策 特に、閉所では十分な換気の確保が必要．

保護具

呼吸用保護具 通常の使用条件下ではない．

手の保護具 ラテックス製手袋．

眼／顔面の保護 密着性の高い安全ゴーグル．

皮膚および身体の保護	適切な保護具を着用する．長靴．
適切な衛生対策	使用中は、飲食や喫煙をしないでください．正しい産業衛生と安全規定に従って取扱う．

セクション9： 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的特性に関する情報

物理的状態	液体		
外観	水溶液	**臭い**	Acetic
色	利用可能な情報はない	**臭いの閾値**	利用可能な情報はない

性質	値	注 ・ 方法
pH値	利用可能な情報はない	
融点 / 凝固点	利用可能な情報はない / 利用可能な情報はない	
沸点/沸点範囲	利用可能な情報はない	
引火点	利用可能な情報はない	
蒸発速度	利用可能な情報はない	
燃焼性(固体、ガス)	利用可能な情報はない	
空気中での可燃限界		
燃焼上限:	利用可能な情報はない	
爆発下限:	利用可能な情報はない	
蒸気圧	利用可能な情報はない	
蒸気密度	利用可能な情報はない	
比重	利用可能な情報はない	
水溶性	該当せず	
溶媒に対する溶解性	利用可能な情報はない	
分配係数	利用可能な情報はない	
自然発火温度		
分解温度	利用可能な情報はない	
動粘度	利用可能な情報はない	
粘度		
爆発特性	利用可能な情報はない	
酸化特性	利用可能な情報はない	

その他の情報

VOC含有率 (%)	利用可能な情報はない
かさ密度	利用可能な情報はない

セクション10： 安定性及び反応性

反応性	一般的な使用条件下では、危険な反応は知られていない
安定性	通常の状態では安定
爆発性	
機械的衝撃に対する感受性	なし
静電放電に対する感受性	なし
反応性	通常の処理下ではなし
避けるべき条件	情報によると何も知られていない
危険有害な分解生成物	通常の使用条件下ではない

セクション11： 有害性情報

急性毒性

毒性の数値尺度 - 製品情報

未知の急性毒性

混合物の 17.05 %は急性経口毒性が未知の成分から成る

混合物の 17.05 %は急性経皮毒性が未知の成分から成る
混合物の 36.374 %は急性吸入毒性(ガス)が未知の成分から成る
混合物の 36.374 %は急性吸入毒性(蒸気)が未知の成分から成る
混合物の 36.374 %は急性吸入毒性(粉塵/ミスト)が未知の成分から成る

以下の値はGHS文書の第3.1章に基づいて算出された

ATEmix(経口)	14,208.00 mg/kg
ATEmix (皮膚)	4,550.00 mg/kg
ATEmix(吸入 - ガス)	利用可能な情報はない
ATEmix(吸入 - 粉塵/ミスト)	利用可能な情報はない
ATEmix(吸入 - 蒸気)	利用可能な情報はない

毒性の数値尺度 - 成分情報

化学物質名	LD50 経口	LD50 皮膚	LC50 吸入
Acetic acid	= 3310 mg/kg (Rat)	= 1060 mg/kg (Rabbit)	= 11.4 mg/L (Rat) 4 h

短期的及び長期的暴露による直後の影響と遅発性の影響及び慢性的影響

皮膚腐食性及び皮膚刺激性	利用可能な情報はない
眼に対する重篤な損傷/刺激性	利用可能な情報はない
感作	利用可能な情報はない
変異原性影響	利用可能な情報はない
生殖毒性	利用可能な情報はない
STOT - 単回暴露	利用可能な情報はない
STOT - 反復暴露	利用可能な情報はない
神経障害	利用可能な情報はない
目標臓器効果	利用可能な情報はない
吸引性呼吸器有害性	利用可能な情報はない

セクション12： 環境影響情報

生態毒性

混合物の 17.05 %は水生環境に対する危険有害性が未知の成分で構成されている

長期継続的影響によって水生生物に毒性 長期継続的影響によって水生生物に有害

化学物質名	藻/水生植物	魚類	ミジンコ他の水生無脊椎動物に対する毒性
Acetic acid	-	*75: 96 h Lepomis macrochirus mg/L LC50 static 79: 96 h Pimephales promelas mg/L LC50 static*	*47: 24 h Daphnia magna mg/L EC50 65: 48 h Daphnia magna mg/L EC50 Static*

残留性・分解性	利用可能な情報はない
生体蓄積性	利用可能な情報はない
移動性	利用可能な情報はない

セクション13： 廃棄上の注意

残留物/未使用製品からの廃棄物 地域および国の規制を遵守して、危険有害廃棄物として廃棄する.

汚染した包装 現地の規定に従い、処分する.

セクション14： 輸送上の注意

IMDG/IMO

UN/ID 番号	UN3264
正式輸送品目名	腐食性液体、酸性、無機物、その他の危険物
危害要因クラス	8
包装等級(ＰＧ)	III
EmS - No	F-A, S-B
説明	UN3264, 腐食性液体、酸性、無機物、その他特に指定なし (Acetic acid), 8, III

ICAO

UN/ID 番号	UN3264
正式輸送品目名	腐食性液体、酸性、無機物、その他の危険物
危害要因クラス	8
包装等級(ＰＧ)	III
説明	UN3264, 腐食性液体、酸性、無機物、その他特に指定なし (Acetic acid), 8, III
特別な設備	A3

ADR/RID

UN/ID 番号	UN3264
正式輸送品目名	腐食性液体、酸性、無機物、その他の危険物
危害要因クラス	8
包装等級(ＰＧ)	III
ERG コード	8L
説明	UN3264, 腐食性液体、酸性、無機物、その他特に指定なし (Acetic acid), 8, III
特別な設備	274
ADR/RIDラベル	8

ICAO/IATA

UN/ID 番号	UN3264
正式輸送品目名	腐食性液体、酸性、無機物、その他の危険物
危害要因クラス	8
包装等級(ＰＧ)	III
説明	UN3264, 腐食性液体、酸性、無機物、その他特に指定なし (Acetic acid), 8, III

日本

UN Number	UN3264
正式輸送品目名	腐食性液体、酸性、無機物、その他の危険物
危害要因クラス	8
包装等級(ＰＧ)	III
説明	UN3264, 腐食性液体、酸性、無機物、その他特に指定なし (Acetic acid), 8, III
特別な設備	223, 274

セクション15： 適用法令

各国法規制一覧 研究上の使用のみ

TSCA	-
DSL/NDSL	-
EINECS/ELINCS	-
ENCS	-
IECSC	-
KECL	-
PICCS	-
AICS	-

凡例：
TSCA - 米国有害物質規制法セクション8(b)、インベントリー

DSL/NDSL - カナダ国内物質リスト/非国内物質リスト
EINECS/ELINCS - 欧州既存商業化学物質インベントリー/欧州新規届出商業用化学物質リスト
ENCS - 化審法の既存・新規化学物質
IECSC - 中国現有化学物質名録
KECL - 韓国既存化学物質目録
PICCS - フィリピン化学品・化学物質インベントリー
AICS - オーストラリア既存化学物質インベントリー

日本
労働安全衛生法

化学物質名	危険物質	有機溶剤	名前ラベルに表示される有害物質	ISHL - 特定化学物質(クラス2)による危険有害性の防止	鉛中毒の予防
Acetic acid 64-19-7	Flammable substance X >=1 %	該当せず	X	-	-
Sodium hydrosulfite 7775-14-6	Ignitable substance X	該当せず	該当せず	-	-

化学物質名	化学物質排出把握管理促進法(化管法・PRTR法)(クラス2)	化学物質排出把握管理促進法(化管法・PRTR法)(クラス1)	毒物及び劇物取締法	使用上の制限
Acetic acid 64-19-7	該当せず	-	該当せず	Group

セクション16： その他の情報

発行日 2016-08-25

改訂日 2016-10-07
改訂メモ 利用可能な情報はない.

安全データシートで使用される略語および頭文字のキーまたは凡例
・ 利用可能な情報はない

免責事項
このSDSは、JIS Z 7250:2010およびJIS Z 7252:2009(日本)の要件に準拠している。この安全データシートに記載されている情報は、その発行日の時点において、我々の知識、情報および信念のおよぶ限りにおいて正確なものです。ここに提示されている情報は、安全取扱、使用、加工処理、保管、運搬、廃棄、および放出の指針とすることのみを目的としたものであり、保証または品質仕様と考えるべきものではありません。この情報は、指定された特定の物質にのみ関連するものであり、本文中に明記されている場合を除き、他の何らかの材料と併用した場合、または何らかのプロセスに使用した場合には、有効でなくなる場合があります。

購入者への注意事項：
弊社製品は研究目的のみに使用すべきものです。薬剤、生体外診断目的、治療、または人体への使用を含む、しかしこれらに限定されない、他のいかなる目的にも使用することはできません。弊社から事前に書面による承認を得ることなく弊社製品を第三者へ譲渡、再販、再販目的で改変すること、または商品製造もしくは第三者へのサービス提供に使用することはできません。製品ウェブ・ページに記載されているライセンス要件の遵守は、この製品の使用に対しても適用されます。これらの記載事項により課されている全ての制約事項を検討、理解して遵守することは、使用者各位の責務です。他の全ての商標は、それぞれの所有者に帰属します。特定の商標は、全ての法的管轄区に登録されていない場合があります。

以上